

コア歯学教育演習（I）

責任者・コーディネーター	歯科保存学講座(歯周療法学分野) 八重柏隆教授		
担当講座(分野)	歯学部全講座(分野)		
対象学年	4	区分・時間数	講義/演習
期間	通期		前期 12.0時間 後期 109.0時間

学修方針（講義概要等）

3クール制の総合試験・解説講義やICTを活用した繰り返し演習を実施することにより、4年次後期までに履修する歯科医学的重要事項を再確認し修得する。本科目を履修することで5年次臨床参加型実習に必要な且つ十分な基本的な学力を養い、歯科医学的知識基盤の確立を目指す。

教育成果（アウトカム）

4年間の学部教育の中で、これまでに学んだ基礎歯科医学、臨床歯科医学および社会歯科医学についてICTを活用して各演習試験を繰り返し実施することによって、5年次の臨床実習に入る前に、これら履修済み歯科医学のコア歯学教育修得状況を自らが再確認できる。講義室演習試験（講義室でのDESS演習）で判明した理解不足の弱点領域を復習することにより真に臨床実習を行うに足るレベルの知識を身につけることができる。

講義・演習を終了後、共用試験（CBT）を実施する。

（関連するディプロマポリシー：4）

事前事後学修の具体的内容及び時間

事前学修（予習）は、シラバスに記載されている各回の演習・試験内容に関し教科書を用いて調べるものとし、各回最低30分以上を要する。適宜、コア歯学教育演習 I 解説講義で事前学修内容の確認時間を設ける。

（事前学修：最低30分を要する 事後学修：最低30分を要する）

講義/演習日程表

区分	月日 (曜)	時 限	担当教員 (講座 分野)	ユニット名 内容	到達目標 [コア・カリキュラム] 事前事後学修
演習				DESS演習試験 詳細は次頁参照 4～11月 必修一般演習試験（学生 の端末を使用、講義室演 習）	過去の国試問題で知識水準を確認す る。事前に「お試し演習」で予習し てから試験に臨む。
	4/1 (土)	2		CBT学内試験 第1回CBT学内試験	
	8/18 (金)	1		CBT学内試験 第2回CBT学内試験	
演習				DESS演習試験 詳細は次頁参照 9～11月 必修演習試験（学生の端 末を使用、講義室演 習）：国家試験出題済み 必修問題	過去の国試問題で知識水準を確認す る。事前に「お試し演習」で予習し てから試験に臨む。
	9/15 (金)	1		CBT学内試験 CBT学内試験再試験（対 象：1、2回目各試験の 70%未満該当者）	
	9/15 (金)	2		CBTネット模試説明会	
	10/7 (土)	1 2 3 4		CBTネット模擬試験 （他学部との関係で予備 日10月14日（土）） CBTネット模擬試験① （矢巾キャンパスマルチ メディア教室）	
	11/25 (土)	1 2 3 4		CBTネット模擬試験 （他学部との関係で予備 日12月2日（土）） CBTネット模擬試験② （矢巾キャンパスマルチ メディア教室）	

12/14(木)			4年(コア歯学)総合試験各1~4限(A)(B)(C)および解説講義	
12/15(金)				
12/18(月)				
~				
12/22(金)				
1/9(火)				
~				
1/12(金)				
1/15(月)				
~				
1/19(金)				
1/22(月)				
~				
1/24(水)				

講義室演習試験(講義室での演習試験、合否判定・再試有)日程(詳細は別に示す)

区分	月日(曜)	時限	担当教員(講座 分野)	ユニット名 内容	到達目標 [コア・カリキュラム] 事前事後学修
演習	4/4(火)	1 2 3 4		基礎領域 (2年次履修) 解剖・組織・生理・生化 (3年次履修) 病理・細菌・薬理・理工・衛生	過去の国試問題で知識水準を確認する。事前に「お試し演習」で予習してから試験に臨む。
演習	6/28(水)	1 2 3 4		IDP, DTP, TxAD, FRコース (3年次履修) 修復・歯内・歯周・衛生(補綴系) 有床・クラブリ・他	過去の国試問題で知識水準を確認する。事前に「お試し演習」で予習してから試験に臨む。
演習	8/18(金)	2 3 4		SmADコース 麻酔・高齢者・歯科放射線	過去の国試問題で知識水準を確認する。事前に「お試し演習」で予習してから試験に臨む。
演習	9/15(金)	3 4		基礎領域(必修) 必修問題の復習: 解剖・組織・生理・生化・病理・細菌・薬理・理工・衛生	過去の国試問題で知識水準を確認する。事前に「お試し演習」で予習してから試験に臨む。
演習	9/29(金)	1 2 3 4		ASTコース (口腔外科) +必修問題の復習: 修復・歯内・歯周・有床・口外・クラブリ、高齢者・歯放・歯麻	過去の国試問題で知識水準を確認する。事前に「お試し演習」で予習してから試験に臨む。
演習	11/20(月)	2 3 4		TxChildコース (小児歯科・矯正歯科) +必修問題の復習: 小児・矯正	過去の国試問題で知識水準を確認する。事前に「お試し演習」で予習してから試験に臨む。

教科書・参考書・推薦図書 …予め指定する図書はありません。

区分	書籍名	著者名	発行所	発行年

成績評価方法・基準・配点割合等

<p>【受験資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DESS演習試験：各講義室演習試験に出席すること。講義室演習試験においては、各演習で正答率8割以上得点すること。臨床実地演習は全ての演習試験を履修すること。それぞれ基準に達しない場合、基準を満たすまで再演習試験を行うこと。 ・CBT学内試験第1回と第2回でそれぞれ7割以上得点すること。基準に達しない場合、再試験を受験し必要水準以上の基準を満たすこと。 ・CBTネット模擬試験①②の2回を受験すること。 ・4年（コア歯学）総合試験（A, B, C）を受験し、各解説講義を受講すること。（成績優秀者は4年総合試験Cに関する解説講義を免除することがある。） ・出席については、前期講義室演習試験（4月～6月）、後期講義室演習試験（8月～11月）及び12月～1月実施の総合試験とその解説講義のそれぞれで出席に関する規程を満たすこと。 <p>以上全てを満たすことを原則とする。</p> <p>【成績評価について】</p> <p>共用試験CBT本試験成績で評価する（正答率73%以上またはIRT530以上を合格）。追試験および再試験ではCBT本試験と同条件（正答率73%以上またはIRT530以上）または4年総合試験成績が必要水準以上であると認められた場合に合格とする。</p>

特記事項・その他（試験・レポート等へのフィードバック方法・アクティブラーニングの実施、ICTの活用等）

<p>DESSお試し演習を演習試験前日まで演習設定する。各学生は同教材を事前に予習した上で、各演習試験に臨むこと。講義室演習試験実施日にはインターネットに接続可能なPC、タブレット等を準備しておくこと。CBT学内試験、CBTネット模擬試験およびコア歯学教育演習Ⅰの各4年（コア歯学）総合試験（A, B, C）はCBT本試験と同様にマルチメディア教室PCを使用して実施する。</p>
--

授業に使用する機械・器具と使用目的

使用機器・器具等の名称・規格	台数	使用区分	使用目的
デジタル一眼レフカメラ式 EOS8000D	1	臨床実習・診療用機器	4年総合試験用問題作成、臨床実習用および診療用機器

4年コア歯学演習 I (必ずお試し演習で予習してから講義室演習試験に臨むこと)

4年講義室演習試験予定
(DESS演習可能なPC等各自 上欄:演習数
講義室に持参要) 下欄:出題数

4月4日(火)1限 8時50分～10時20分	4 172	解剖 (35)	組織 (36)	生理 (61)	生化 (40)
2限 10時30分～12時	2 162	病理 (73)	細菌 (89)		
3限 13時～14時30分	2 160	薬理 (61)	理工 (99)		
4限 14時40分～16時10分	2 202	衛生 I (101)	衛生 II (101)		
6月28日(水)1限 8時50分～10時20分	2 127	修復 (79)	歯内 (48)		
2限 10時30分～12時	2 175	歯周 (74)	衛生 III (101)		
3限 13時～14時30分	1 107	有床 (107)			
4限 14時40分～16時10分	2 129	CrBr他 I (71)	CrBr他 II (58)		
8月18日(金)2限 10時30分～12時	2 175	麻酔 (77)	放射線 (98)		
3限 13時～14時30分	2 133	高齢者 I (70)	高齢者 II (63)		
4限 14時40分～16時10分	予備	予備			
9月15日(金)3限 13時～14時30分	2 170	必基礎① (97)	必基礎② (73)		
4限 14時40分～16時10分	1 114	必基礎③ (114)			
9月29日(金)1限 8時50分～10時20分	2 176	口外 I (86)	口外 II (90)		
2限 10時30分～12時	2 205	必臨床① (108)	必臨床② (97)		
3限 13時～14時30分	予備	予備			
4限 14時40分～16時10分	予備	予備			
11月20日(月)2限 10時30分～12時	3 209	小児 I (66)	小児 II (70)	必臨床③ (73)	
3限 13時～14時30分	2 163	矯正 I (79)	矯正 II (84)		
4限 14時40分～16時10分	予備	予備			

注意：再演習試験は12月中旬までに全て完了すること。

必修演習試験の内訳 基礎①96題：解剖・組織・生理・生化・病理、基礎②73題：細菌・薬理・理工、基礎③114題：衛生、臨床①108題：修復・歯内・歯周・有床・口外・クラブリ、臨床②97題：高齢者・歯放・麻酔、臨床③73題：小児・矯正